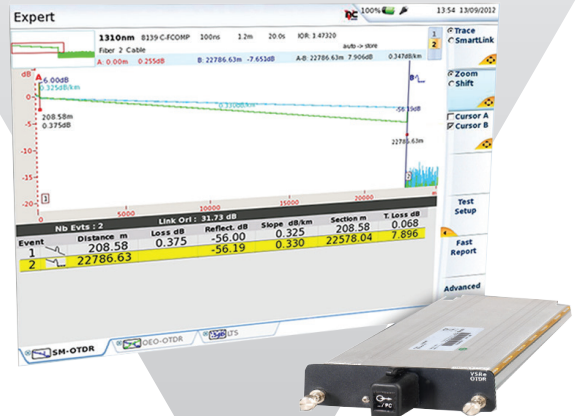


MTS-6000Aおよび-8000プラットフォーム用

8100シリーズOTDR(光時間領域反射測定)EVOモジュール



Viavi Solutions 8100-シリーズ OTDR EVO (Evolution)プラグイン・ファミリは、OTDR フィールド測定に於いてフィールド技術者に最適なソリューションを提供します。コミショニング、ネットワークアップグレード、トラブルシューティング時にOTDR EVOファミリをファイバ上の任意の場所に接続することで、ワークフローの最適化および正確なファイバリンク・フィンガープリンティングを保証しながら、シングルモードファイバの特性を評価できます。

MTSプラットフォームのテスト機能一式と組み合わせられたOTDR EVOファミリの光性能により、テストジョブをたった1回の測定で確実に行うことができます。

標準で以下のテスト機能が備わっています。

- 自動マイクロバンド検出
- 合否解析付き結果サマリー表
- 双方向OTDR解析
- FastReport — オンボード・レポート生成

プラットフォーム互換性

MTS-6000A



ネットワーク・インストールとメンテナンス用のコンパクトなマルチレイヤ・プラットフォーム

MTS-8000 (V2)



マルチレイヤおよびマルチプロトコル・テスト用のスケーラブル・プラットフォーム

主な利点

- アクセス/PON FTTHから超長距離ネットワークまで多種多様なネットワークアプリケーションに最適なOTDRテストソリューション
- 業界をリードする、最短減衰デッドゾーン(2m)とイベント・デッド・ゾーン(0.6m)性能
- 一ポートにOTDR測定、パワーメータ及び光源を統合
- 即時自動トラフィック検出によりOTDRテスト中のライブシグナルによる妨害/干渉や光トランスミッタへの損害を回避
- スマート・リンク・マップ(SLM)により、テスト時間を犠牲にすることなくOTDR解釈エラーを排除

主要機能

- 2mの減衰デッドゾーン
- 最大50dBのダイナミックレンジ
- 256,000個の取得ポイント
- CW光源と広帯域パワーメーター内蔵
- 1x128スプリッター までのPONテストの最適化
- テスト波長: 1310, 1550 nmとインサービス用1650 nm
- FiberComplete™搭載モデル:双方向性OTDR、IL、ORLの自動測定

アプリケーション

- メトロおよび超長距離ファイバネットワークの特性評価
- 高度なFTTH PONネットワークの特性評価とトラブルシューティング
- コアファイバネットワークの40から100Gへのアップグレード
- サービス中またはサービス停止中の遠隔ファイバ監視

仕様 (25°Cでの代表値)

一般仕様	
重量	約 500g (11ポンド)
寸法(幅 x 高さ x 奥行き)	213 x 124 x 32mm (8.38 x 4.88 x 1.26インチ)
レーザー安全クラス(21 CFR)	クラス1
距離単位	km、m、フィート、マイル
グループ・インデックス範囲	1.30000~1.70000、増分0.00001
データポイント数	最大256,000
距離測定	
モード	自動またはデュアルカーソル
表示範囲	0.5~320km
表示分解能	1cm
カーソル分解能	最小1cm
サンプリング分解能	最小4cm
確度	$\pm 0.75\text{m} \pm \text{サンプリング分解能} \pm 1.10^{-5} * \text{距離}$ (グループ・インデックス不確定性を除く)
減衰測定	
モード	自動、手動、2ポイント、5ポイント、LSA
表示範囲	1.25~55dB
表示分解能	0.001dB
カーソル分解能	最小0.001dB
直線性	$\pm 0.03\text{dB/dB}$
しきい値	0.01~5.99dB、増分0.01dB
反射率/ORL測定	
モード	自動または手動
反射率の確度	$\pm 2\text{dB}$
表示分解能	0.01dB
しきい値	-11~ -99dB、増分1dB

*タイムベース コントローラ/クロック確度

OTDRモジュール	8100B	8100C	8100D
中心波長 ¹	1310 ±20nm、1550 ±20nm、 1625 ±20nm	1310 ±20nm、1490 ±20nm、1550 ±20nm、 1625 ±10nm、1650 +15/-5nm	1310 ±20nm、1550 ±20nm、1625 +15/-5nm、 1650 ±1nm
ダイナミックレンジ ²	41/40/40dB	45/44.5/45/44/43dB	50/50/50/48dB
パルス幅	5ns~20µs	2ns~20µs	2ns~20µs
イベント・デッドゾーン ³	0.65m	0.6m	0.5m
減衰デッドゾーン ⁴	2m	2m	2.5m
スプリッター減衰デッドゾーン	15dBスプリッター損失後25m	15dBスプリッター損失後25m 18dBスプリッター損失後60m	15dBスプリッター損失後15m
パワーメーター 校正済み波長 ⁵ パワーレンジ 精度 ⁶	1310、1490、1550、1625nm -3~-55dBm -30dBmにて±0.5dB	1310、1490、1550、1625nm -3~-55dBm -30dBmにて±0.5dB	1310、1490、1550、1625nm -5~-55dBm -30dBmにて±0.5dB
連続波光源 ⁷ 波長 出力パワー 安定性 動作モード ⁸	1310、1550、1625nm -3.5dBm 25℃にて1時間以上±0.1dB CW、270Hz、330Hz、1kHz、 2kHz、TWINtest	1310、1490、1550、1625nm -3.5dBm 25℃にて1時間以上±0.1dB CW、270 Hz、330Hz、1kHz、 2kHz、TWINtest	1310、1550、1625nm 0dBm 25℃にて1時間以上±0.1 dB 270 Hz、330 Hz、1kHz、2kHz、 TWINtest

1. 25℃ 時レーザー、10µsで測定。
2. 最大パルス幅を用いて3分間平均化後、ファイ始点の外挿バックスキヤタリング・レベルとRMS (SNR=1)ノイズレベル間の一方向差。
3. 最短パルス幅を用いて不飽和反射イベントのピークの下側±1.5dBで測定。
4. FC/UPC反射率と最小パルス幅を用いた線形回帰から±0.5dBで測定。
5. 8138C-65/バージョンでは1625nmは利用不可。
6. 校正済み波長時
7. OTDR波長時
8. 変調モードの場合3dBを減算(270Hz/330Hz/1kHz/2kHz)。

オーダー情報*

8100Bモジュール	
説明	パーツ番号
1310/1550nm OTDRモジュール	E8126B
1310/1550/1625nm OTDRモジュール	E8136B
8100Cモジュール	
説明	パーツ番号
1550nm OTDRモジュール ¹	E8115C
インサービス1625nm OTDRモジュール ¹	E81162C
インサービス1650nm OTDRモジュール ¹	E81165C
1310/1550nm OTDRモジュール	E8126C
1310/1550/1625nm OTDRモジュール	E8136C
1310/1490/1550nm OTDRモジュール	E8139C
1310/1550とインサービス1650nm OTDRモジュール	E8138C-65
8100Dモジュール	
説明	パーツ番号
1550 nm OTDRモジュール ¹	E8115D
インサービス1625nm OTDRモジュール ¹	E81162D
インサービス1650nm OTDRモジュール ¹	E81165D
1310/1550nm OTDRモジュール	E8126D
1550/1625nm OTDRモジュール ¹	E8129D-62
1310/1550/1625nm OTDRモジュール	E8136D
ユニバーサル光コネクタ	
説明	パーツ番号
ストレートコネクタ	EUNIPCFC、EUNIPCSC、EUNIPCST、EUNIPCDIN
角度8°のコネクタ	EUNIAPCFC、EUNIAPCSC、EUNIAPCDIN、ENIAPCLC

* 詳細は Viavi にお問い合わせください。

1. このバージョンでは光源とパワーメーターは利用不可。

MTS-6000Aと-8000テストプラットフォームの詳細は、各データシートを参照してください。



〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886
ファックス: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2015 Viavi Solutions, Inc.
この文書に記載されている製品仕様および内容は予告なく変更されることがあります
8100otdr-ds-fop-tm-ja
30176102 903 1013